交通死亡事故発生状況

(令和4年11月末 暫定数)

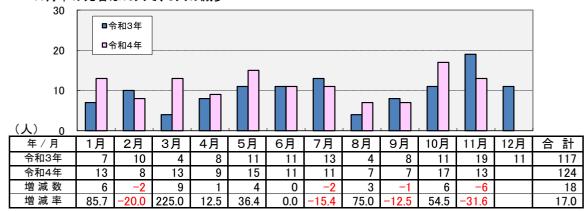
1 令和4年11月末の交通事故

		ļ	期間		11月末				11	月中			
区	分		\	発 生 数	増 減 数	増	減率	発生数	」 増	減 数	増	減	率
人	身事	故亻	牛数	21,447	-217		-1.0	2,243	1	-15		-0	.7
死	者	首	数	124	18		17.0	13		-6	-	-31	.6
負	傷	者	数	25,340	-326		-1.3	2,599		-87		-3	.2

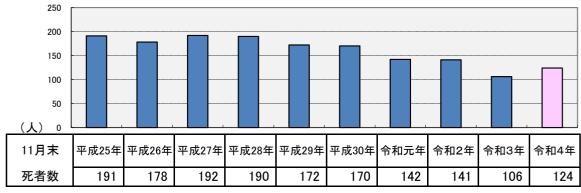
- 死亡事故は、119件 124人で 前年同期と比べ +13件 +18人
- ・人身事故件数は、1.0%の減少
- ・負傷者数は、1.3%の減少

2 月別死者数

~ 11月中の死者は13人で、6人の減少 ~



3 死者数の年別推移

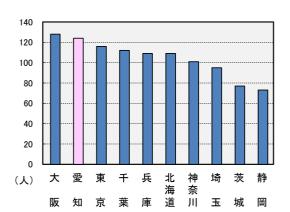


【注】 令和元年の数値は、平成31年のものを含む。

4 都道府県別死者数

順位	都道	府県	11月末	増減数	増減率
1	大	阪	128	4	3.2
2	愛	知	124	18	17.0
3	東	京	116	4	3.6
4	Ŧ	葉	112	5	4.7
5	兵	庫	109	10	10.1
5	北洋	事 道	109	-1	-0.9
7	神系		101	-25	-19.8
8	埼	王	95	-10	-9.5
9	茨	城	77	10	14.9
10	静	畄	73	-11	-13.1
3	È	玉	2,330	-22	-0.9

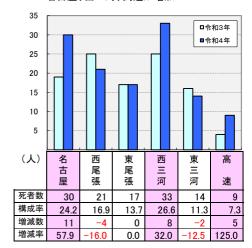
【注】都道府県別死者数は、 令和4年11月30日現在の暫定値である。



5 交通死亡事故の特徴

(1) 地域別

~ 名古屋、西三河、高速が増加 ~

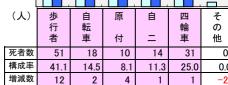


(2) 当事者別

~ 歩行者が多発増加 ~



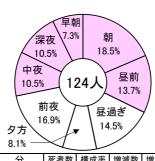
【注】 自転車死者のうち、ヘルメット非着用18人(100.0%)



うち、負傷主部位:頭部12人(66.7%)

(5) 時間帯別

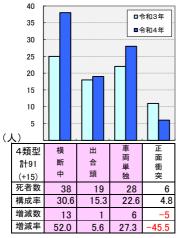
~ 中夜から昼前にかけ増加 ~



区	分	死者数	構成率	増減数	増減率	1時間当
朝	(A6~A9)	23	18.5	8	53.3	7.7
昼 前	(A 9 ~PO)	17	13.7	3	21.4	5.7
昼過ぎ	(PO~P4)	18	14.5	-7	-28.0	4.5
	(P4~P6)	10	8.1	-3	-23.1	5.0
前夜	(P 6 ~P10)	21	16.9	-2	-8.7	5.3
中 夜	(P10~AO)	13	10.5	7	116.7	6.5
深夜	(AO~A4)	13	10.5	5	62.5	3.3
早朝	(A4~A6)	9	7.3	7	350 0	4.5

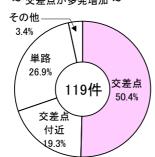
(3) 主な事故類型別

~ 横断中、車両単独が多発増加 ~



(6) 道路形状別

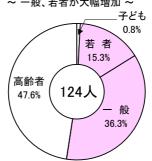
~ 交差点が多発増加 ~



区 分	件数	構成率	増減数	増減率
交差点	60	50.4	20	50.0
交差点付近	23	19.3	-2	-8.0
単 路	32	26.9	-3	-8.6
その他	4	3.4	-2	-33.3

(4) 年齢層別

~ 一般、若者が大幅増加 ~



区分	死者数	構成率	増減数	増減率
子ども	1	0.8	0	0.0
若 者	19	15.3	14	280.0
一 般	45	36.3	14	45.2
高齢者	59	47.6	-10	-14.5

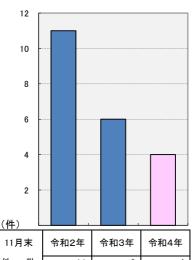
【注】子ども15歳以下、若者16歳~24歳 一般25歳~64歳、高齢者65歳以上

(7) 法令違反別(第1原因)

(8) 飲酒運転事故発生状況

~ 原付以上の信号無視、 ~ 飲酒運転死亡事故は4件 ~

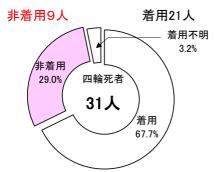




【注】対象:原付以上の第1当事者

(9) シートベルト着用状況

~ 非着用が9人 ~



区分	運転席		合計		
<u></u> Б Л		助手席	後部席	その他	
合 計	22	5	3	1	31
着 用	15	5	1	0	21
非着用	7	0	2	0	9
効果有	3	0	2	0	5
着用不明	0	0	0	1	1

【注】効果有は着用していれば助かったと思われる人